

“自分ごと”で考える

相模原障がい者施設殺傷事件から2年が過ぎました。加害者が抱えていた障がい者への差別意識が問題となりましたが、同時に「障がい者の方がどのように生きていくか？施設の在り方、家族のサポートなど、社会ができることは何か？」という問題も投げつけられました。多くの尊い命が奪われたにも関わらず、加害者から障がい者の存在を否定するような発言があったことについては非常に憤りを覚えます。初公判はまだ未定となっていますが、私たちはその経過とともに“人ごと”だとして忘れてしまっ



ってはいけないと思います。今年の夏は記録的な猛暑となっています。西日本を中心とした記録的な豪雨は「激甚災害」に指定されるほど各地に大きな被害を与えました。幸い山梨県内において大きな被害はありませんでしたが、だからといって「被害がなくてよかった」と片付けてはいけません。自分たちの身に降り掛からないからといって“人ごと”にしてはいけないと思います。

いじめの問題も同様です。「自分の子どもでなくてよかった」ではいけません。“自分ごと”で考えることが人権意識であり“自分ごと”に置き換えられることが人権感覚だと言えます。私たちはいじめと差別をなくすために日々活動しています。世の中の全ての問題は解決できませんが、自分たちの手が届くことを真摯に向き合い行動しています。人権啓発は人の心に訴える活動です。「どうやってわかってもらえるか？」を追求し、より多くの方に理解してもらうために行政と協働しながらこれからも活動していきます。

人権啓発講演会2018 in KOFU 入場無料



2018 8.29 水 14:00 開演〔13:30 開場〕 **講師：長谷川真知子** 甲府市総合市民会館3階大会議室

＜長谷川真知子プロフィール＞

山梨県甲府市出身。日本航空国際線客室乗務員・訓練部教官・人事部研究開発室主任研究員を経て、JICA（国際協力機構）や複数大学において講師を務める。皇室特別機、首相訪欧特別機にも乗務。客室乗務員としての経験を基に、浜松大学ビジネスデザイン学部教授に就任。現在は常葉大学特別講座講師、専門学校特任講師、教育委員会主催研修会、企業社員接遇研修会講師、サービス産業接遇講師などを務める。

活動報告

- 人権啓発パネル展** 8月8日～8月13日、甲府市総合市民会館にて、「命のメッセージ展」と題して人権啓発パネル展を開催しました。
- 人権映画上映会** 8月10日、甲府市総合市民会館にて「あたしたちが伝えたい、大切なこと」「ナビゲーター恭子さん人権を語る」を上映しました。
- 人権啓発講演会** 7月26日・27日・30日・31日、8月1日・2日・3日、神奈川県内7箇所にて開催した「チャランゴコンサート＆人権啓発講演会2018」において、山梨ランチだよりを配布し山梨での活動内容紹介を行いました。



今後の予定

- 人権啓発講演会** 8月29日（甲府市総合市民会館）
- 人権啓発パネル展** 9月5日～9月18日（甲府市東公民館/甲府市西公民館）
- 人権移動教室** 8月30日（甲府市立中道北小学校）

＜お詫びと訂正＞

先月号「人権啓発講演会」のタイトル部分にて誤字がありました。「2019 in KOFU」ではなく、正しくは「2018 in KOFU」となります。ここに訂正させていただきます。



国連 NGO 横浜国際人権センター山梨ランチ **代表：横山隆史**

〒400-0031 山梨県甲府市上町 601-4 甲府市環境センター内 なでしこ工房 1 階事務室

TEL. 055-243-8563 FAX. 055-243-8564 <http://yamanashi.yihrc.or.jp/> E-mail. yamanashi@yihrc.or.jp